



アプリケーション連携ソリューション

AMF-SECurity

ネットワークセキュリティ統合管理強化

LANSCOPE × AMF-SEC



■SDNによる新たなソリューション

アライドテレシスのSDN/アプリケーション連携ソリューション「AMF-SEC (旧名Secure Enterprise SDN)」と、エムオーテックスの「LANSCOPE オンプレミス版」との連携により、セキュリティの強化と運用効率の向上を両立させる新しいソリューションを提供いたします。

◆標的型サイバー攻撃感染/不正操作端末の利用制限◆

LANSCOPEが持つアラーム機能と連携し、MACアドレスやコンピューター名の変更、業務時間外での操作、不正な外部メモリーへの書き出し、機密フォルダの操作、不正なサーバーファイル操作、不正なWeb閲覧等、ポリシー違反を単位時間内任意回数繰り返し実行した該当端末を、任意に設定した時間、業務ネットワーク上より通信を一時遮断、または、VLAN隔離し、業務ネットワークへの利用制限を掛けます。また、LANSCOPEとの連携によりマルウェアやランサムウェアに感染した端末の通信を一時遮断、もしくは、VLAN隔離します。



◆アクセス制御設定の自動化による運用効率の向上◆

LANSCOPEが管理しているIT資産管理情報をもとにネットワークアクセス制御情報を自動的に設定します。これにより、LANSCOPE管理下にある端末のみ業務ネットワークの利用を可能とします。また、AMF-SECではネットワーク利用時間や利用口ケーションを設定することも可能であり、業務ネットワークへのアクセス制御設定の自動化による運用効率の向上が図れます。



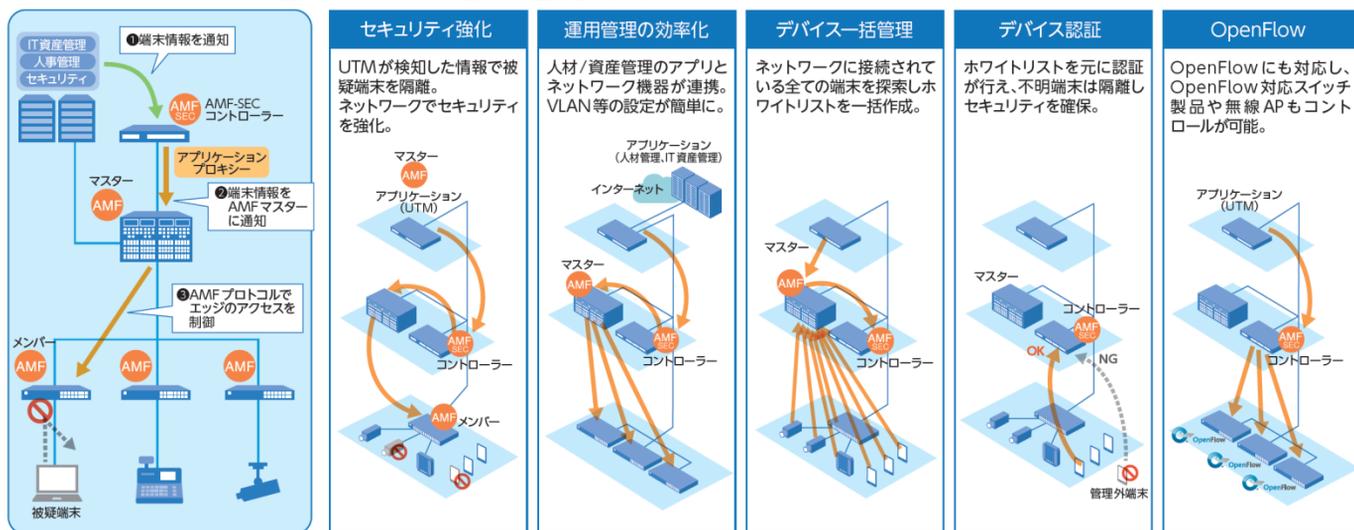
エンタープライズ市場に最適なセキュリティソリューション

「AMF-SECURITY」

～アプリケーション連携による企業向けのSDNを実現～

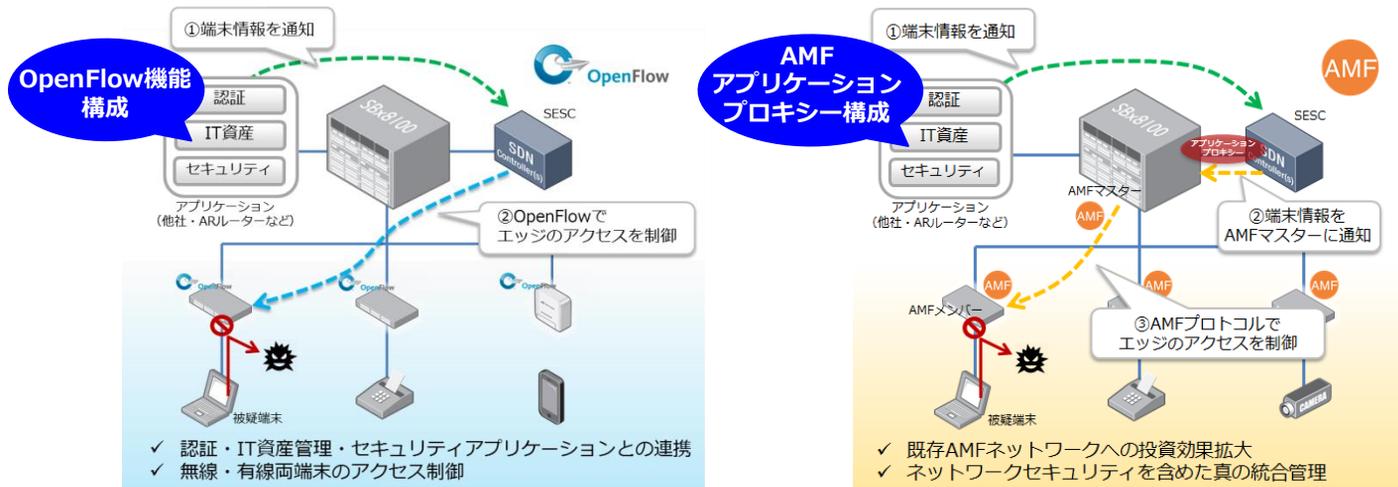
企業のネットワーク運用を最適化するソリューションとしてAMF-SECを開発しました。アプリケーションと連携・連動するネットワークによってユーザートラフィックの動的制御機能をご提供します。セキュリティの強化と、ネットワークの運用にかかるコストの削減、運用負荷の低減を実現しました。以下に、アライドテレシスが提案する「AMF-SEC」およびネットワーク統合管理機能AMFとの連携機能「AMFアプリケーションプロキシ」をご紹介します。

1. 「AMF-SEC」と「AMF」との連携動作



2. OpenFlow構成とAMFアプリケーションプロキシ構成

ネットワーク統合管理機能AMFマスターを介し、各種アプリケーションからの情報により、AMFマスターがエッジのAMFメンバーを制御、端末の通信制御（ホワイトリスト/ブラックリスト制御）を実現します。 ※ AT-SESC v1.6.0よりホワイトリスト制御に対応



本資料に関する
ご質問やご相談は

TEL: 0120-860442
アライドテレシス株式会社

製品の詳しい情報は
(特徴、仕様、マニュアル等)

ホームページ
<http://www.allied-teleasis.co.jp>